

静岡福祉大学が2015年度 「子ども未来学部」開設計画

静岡福祉大学（静岡県焼津市）は、2015年4月に「子ども未来学部」を開設する予定だ。同大学では現在、社会福祉学部の福祉心理学「保育心理コース」で保育士を育成しているが、今後は「認定こども園」など幼保一体化施設が増えるとして、幼稚園教諭と保育士資格のダブルライセンスを取得できる環境を整えた。共学で、入学定員は50人。

帝塚山学院大学が キャリア英語の新学科

帝塚山学院大学（大阪府大阪狭山市）は、人間科学部に新学科「キャリア英語学科」を設置する計画だ。

学生は入学すると、仕事で求められる実践的な英語力を身につけるために、1～2回生は週6回の英語レッスンを受け、さらに3～4回生は週4回以上の上級レッスンを受講して、卒業までにTOEIC730点以上を目指す。この英語クラスは15人前後の少人数クラスにする計画。また、海外研修プログラムも複数用意する構想もある。中学校や高等学校の教諭一種免許状（英語）などの資格取得も積極的にサポートする方針。

明治学院大学の心理学部 教育発達学科でコース制導入

明治学院大学（東京都港区）は、小学校教諭を養成する心理学部教育発達学科で、2015年度からコース制を導入する計画を進めている。設置するのは「児童発達コース」「特別支援コース」「国際教育コース」の3コース。児童発達コースは、学習理解のプロセスや学習のつまづき、教授学習心理学などを中心に学ぶ。小学校と幼稚園の教諭一種免許状を同時に取得できるようにする構想。

特別支援コースは、特別支援教育やキャリア支援、保護者支援などを学習。小学校教諭一種免許状と特別支援学校教諭一種免許状を同時に取得できるようにする考え。

国際教育コースは、多文化教育、多文化支援心理学、実践英語コミュニケーションなどを学ぶ。小学校教諭一種免許状と中学校教諭一種免許状を取得可能にする計画。

京都産業大学の文化学部 新学科「京都文化学科」

京都産業大学（京都市）は、2015年度に「京都文化学科」を新設する予定だ。文化学部を設置する計画。入学定員は100人を予定している。新学科には、「京都文化コース」「京都文化英語コミュニケーションコース」の2コースを設置する予定。

京都文化コースは、歴史学・文学・芸術学など京都文化を学ぶための高度な専門力と幅広い教養を養成する。京都の地の利を活かして、世界が注目する京都文化・日本文化を探究する。また、京都文化英語コミュニケーションコースは、京都文化や日本文化を深く理解し、その魅力を世界に英語で発信できる能力を涵養。さまざまな英語カリキュラムで、コミュニケーション力やプレゼンテーション力を鍛えていく。卒業時にはTOEFL(PBT)550点やTOEIC730点などを卒業要件にする方針。

既設の国際文化学科についても、コースを再編し、地域別4コース制から分野別3コース制「歴史文化コース」「思想文化コース」「文学・芸術文化コース」にする計画。

追手門学院大学が新たに 「地域創造学部」を設置へ

追手門学院大学（大阪府茨木市）は、2015年度に新学部「地域創造学部」を設置する計画を表明している。入学定員は200人を予定。フィールドワークやインターンシップなど、地域に密着した体験的な学びを展開し、新しいビジネスや文化、行政サービスの創造を担える人材を育てる。新学科には、3つのコース「地域経済・事業創造コース」「観光・まちづくりコース」「都市文化・文化創造コース」を置く計画。

地域経済・事業創造コースは、地域経済や産業、地方自治に関する科目を中心に学ぶ。公務員だけでなく一般企業でも活かせる総合的な知識を伝えるほか、事業や技能の承継に関する科目も設け、家業を継いだり起業を希望するニーズに応える。また、観光・まちづくりコースは、世界に観光とまちづくりの情報を発信できる人材を育成。そして、都市文化・文化創造コースは、地域に伝わる文化を学ぶとともに、新たな都市文化を創造し、世界へと発信できるプロデューサーを育成。

福島学院大学が 2015年4月に「こども学科」

福島学院大学（福島市）は、2015年度に「こども学科」を新設する構想を発表している。福祉学部を設置し、入学定員は40人を予定している。

新学科を設置すれば、福島県内で唯一の「こども」に特化した存在になるという。幼保連携型の「認定こども園」で活躍できる人材を積極的に育てていく方針。取得できる資格は、幼稚園教諭と保育士を予定している。両方の資格を取得することで認定こども園への就職を目指す。

新潟工科大学の工学部が 1学科3学系8コースに

新潟工科大学（新潟県柏崎市）は工学部の学科を2015年度に再編し、現在の4学科体制から1学科3学系8コースに変更することを表明している。深い専門性を究めながら、広い知識を修得できる工学教育プログラムの提供が狙い。

学生は入学すると、1年次に工学の基礎を学んでいく。志望が決まっていれば対象をしばった学びを、志望が決まっていなければ、幅広い学びができるようにする。2年次には、3つの学系「機械・素材科学系」「知能機械・情報通信学系」「建築・都市環境学系」を選び、学ぶ範囲を絞っていく。そして、3年次と4年次は、8コース「先進製造コース」「シミュレーションコース」「化学バイオコース」「ロボティクスコース」「情報通信コース」「医療福祉工学コース」「建築コース」「都市環境エネルギーコース」のいずれかに進んで、専門性を高めていく。

仙台青葉学院短期大学が 新たに栄養士を養成

仙台青葉学院短期大学（仙台市）は、2015年4月に「栄養学科」を新設する準備を進めている。入学定員は80人を予定。

新設にあたって、栄養学科専用の「給食実習室」「調理実習室」などを新しく整備している。「給食実習室」については、管理栄養士養成に近いレベルの実習室を計画。学生は、卒業と同時に栄養士の資格を取得できる。

広島国際大学が2015年度に 「心理学部」を開設へ

広島国際大学（東広島市）は、2015年4月に「心理学部」を開設すると発表した。入学定員は90人を予定。既設の心理科学部（臨床心理学科・コミュニケーション心理学科）の募集は停止する。

新学部には「心理学科」を設置。発達心理学や認知心理学などの基礎心理学から、臨床心理学、教育心理学、消費者心理学、犯罪心理学などの応用心理学まで、幅広い分野をカバーする。

教育面では、独自の教育メソッドを取り入れる計画。講義で知識・理論を学び、その後学内でのロールプレイやディスカッションで心理学のさまざまな技法を身につけ、そして現場に向いて活用する術を体験的に学んでいく。また、医療系総合大学の特徴を活かして、「専門職連携教育」も実践する方針。

東北大学の工学部で 「電気情報理工学科」

東北大学の工学部は、現在の情報知能システム総合学科を2015年4月から「電気情報理工学科」に名称変更すると発表した。

学科内には、新たに「電気工学コース」「通信工学コース」「電子工学コース」「応用物理学コース」「情報工学コース」「バイオ・医工学コース」の6コースを用意。入学した学生は、2年生の後期からコースごとに専門教育を受ける。

電気工学コースは、電気エネルギーの発生や輸送、変換、利用、貯蔵に必要な技術を総合的に学ぶ。通信工学コースは、情報通信技術の基礎を学びながら、新しいヒューマンコミュニケーションの技術を研究。電子工学コースは、工学や産業の発展を支える電子技術の基礎から応用までを体系的に学んでいく。

応用物理学コースは、物理学の基礎から工学の応用まで広い範囲を体系的に学び、次世代のテクノロジーを創り出す。情報工学コースは、知能ロボット、ビッグデータ科学、耐災害情報通信技術、医療情報処理など最先端システムの構築に挑む。バイオ・医工学コースは、複雑な生体システムを科学的に計測・解析して制御する方法論を身につけ、健康維持や医療への応用を目指す。